



2026年4月3日

各 位

会 社 名 株式会社D&Mカンパニー
代 表 者 名 代表取締役社長 松 下 明 義
(コード番号：189A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役管理部長 南 浦 佳 孝
兼経営企画部長
TEL. 06-6456-7036

医療・介護分野における不動産活用型支援の展開に関するお知らせ

当社は、医療・介護分野における不動産の取得・賃貸等を通じた不動産活用型支援を今後の事業展開の一つとして推進することとし、その一環として、本日、一般定期借地契約による活用を前提とした、介護・障がい福祉事業関連の不動産を取得いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 目的・背景

我が国の医療・介護分野では、後継者不在、人材不足、施設維持コストの上昇、資金調達手段の制約等を背景として、事業継続や事業展開が困難となる事業者が増加することが想定されます。

当社はこれまで、診療・介護報酬債権等譲渡に基づく資金支援、リース、経営コンサルティング、人材支援等を通じて、医療・介護事業者の持続的な発展を支援してまいりました。今後はこれらに加え、不動産の取得・賃貸等を通じた不動産活用型支援を展開することで、地域医療・介護インフラの維持と発展に一層貢献してまいります。

2. 不動産活用型支援の内容

本取り組みにおいては、医療法人や介護・障がい福祉事業者の事業継続・事業展開を支援する手段として、当社が不動産を取得し、賃貸等の方法により活用する支援を行ってまいります。また、必要に応じて当社の既存サービスである資金支援、経営コンサルティング、人材支援等を組み合わせることで、事業者の経営課題に対して複合的な支援を提供してまいります。

3. 今回取得した不動産の概要

- | | |
|-------------|--|
| (1) 取得日 | 2026年4月3日 |
| (2) 対象資産 | 介護・障がい福祉事業施設用地 |
| (3) 所在地 | 宮城県 |
| (4) 取得金額 | 220百万円(概算) |
| (5) 今後の活用方針 | 介護・障がい福祉事業者と一般定期借地契約を締結し、事業運営を支援いたします。 |

4. 本取り組みの主な意義

本取り組みは、医療・介護事業者の事業継続や事業展開を支える支援手段を拡充するものであり、地域医療・介護の持続性向上に資するものと考えております。

また、当社においては、不動産活用型支援を加えることで、従来の資金支援、コンサルティング、人材支援等とあわせた複合的なサービス提供の幅が広がるものと考えております。

5. 今後の見通し

本件が当社の2026年5月期業績に与える影響は軽微と見込んでおります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上